

【シンポジウム】

サステナビリティをレガシーに！ 2020スポーツの祭典とSDGs

世界のアスリートが東京に集う日まで2年あまり。だが、持続可能性や環境への配慮が大事なテーマであることは、市民や運営主体の間で十分に共有されていない。

今回、日本環境ジャーナリストの会と立教大学ESD研究所の主催で、2020年を契機に「サステナビリティ」を私たちの社会の真のレガシーにするにはどうすればいいのか、シンポジウムを開催する。ロンドン大会の事例を視察した最新報告も交え、研究者やNPO、アスリート、そしてメディアの立場から議論を深めていく。

プログラム（予定）（敬称略）

第1部 14:00 講演1 藤野純一「2020に向けて 日本の目標と課題(仮)」
14:30 講演2 高木晶弘「ロンドン大会に学ぶ“レガシー”の作り方(仮)」(ビデオ上映あり)

15:00～15:15 <休憩>

第2部 15:15～16:45 パネルディスカッション
「サステナビリティを真のレガシーに！ SDGsを大会に生かすには？」

ファシリテータ: 堅達京子

パネリスト: 藤野純一、高木晶弘、石井 徹、阿部 治

16:45～17:00 質疑

登壇者（敬称略・順不同）

藤野純一 ◆ 国立環境研究所主任研究員。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 街づくり・持続可能性委員会委員

高木晶弘 ◆ CSOネットワーク リサーチフェロー／オックスファム・ジャパン 政策アドバイザー

阿部 治 ◆ 立教大学教授、立教大学ESD研究所長。ESD（持続可能な開発のための教育）が専門

石井 徹 ◆ 朝日新聞編集委員（環境・エネルギー問題担当）。日本環境ジャーナリストの会副会長

堅達京子 ◆ NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー。気候変動やSDGsの番組制作を続けている
日本環境ジャーナリストの会会長

アスリート ◆（調整中）

- 日時： 2018年1月14日（日）14:00-17:00（13:15開場）
- 会場： 立教大学7号館7102教室（東京都豊島区西池袋3-34-1）
- 定員： 280名<資料代500円>（要・事前申込）
- 主催： 日本環境ジャーナリストの会（JFEJ）／立教大学ESD研究所
- 後援： 一般財団法人地球・人間環境フォーラム

【下記URLまたはQRコード（右）から事前申込をお願いいたします】

URL : <https://business.form-mailer.jp/fms/516a925677956>

※日本環境ジャーナリストの会ホームページからもアクセス可能です

【シンポジウム事務局（日本環境ジャーナリストの会）】

E-mail : ask@jfej.org FAX : 03-5825-9737



<申込用QRコード>